

**FOR IMMEDIATE RELEASE**

**エクイニクス、アジア・パシフィック地域のビジネス拡張のため、  
Asia Tone より 2 億 3,050 万ドルでデータセンターの買収に合意**

中国におけるエクイニクスの拠点を強化し、高い成長市場に向けたグローバルビジネスの需要をサポート

カリフォルニア州レッドウッドシティおよび香港—2012年5月1日—データセンターサービスをグローバル展開する [Equinix, Inc.](#) (Nasdaq: EQIX、以下エクイニクス) は本日、香港を拠点とするデータセンター事業者の Asia Tone が所有する特定の資産およびその運用を 2 億 3,050 万ドルの現金で買収することで最終合意に至ったと発表しました。これにより、エクイニクスは香港、上海、シンガポールのアジア主要 3 マーケット内の 5 ヶ所のデータセンター、1 ヶ所の災害復旧センター、1 ヶ所の建設中のデータセンターを取得することになります。Asia Tone は戦略的な顧客ベースを有しており、その中には多くのエクイニクスのお客様が含まれています。

エクイニクスのプレジデント兼 CEO である Steve Smith は、以下のように述べています。「Asia Tone の買収は、エクイニクスがアジア・パシフィック市場でリーダーシップを築くうえでの重要なマイルストーンになることでしょう。当社は、ここ数年で最も急激に成長し、高い需要が求められているこの市場に成長の大きな機会を見出しています。特に、高成長市場に進出をねらった多国籍企業からのニーズが高い中国に拠点を拡張できることを大変うれしく思います」

この取引は 2012 年第 3 四半期に完了を予定していますが、これによりエクイニクスはグローバル拠点を 38 市場 104 データセンターに広げ、アジアにおける Platform Equinix™ のキャパシティを大幅に向上させることとなります。この取引により、エクイニクスはアジア・パシフィック地域のネットワーク、クラウド、金融サービス、コンテンツ事業におけるお客様の高い要求を満たす高品質なデータセンターに加え、経験豊かなスタッフも取得します。取引の一部に含まれる上海の新施設が完成すると、新たに 8 万平方フィート (約 7,432 m<sup>2</sup>) の床面積が追加されます。この上海新データセンターは 2012 年下半期にサービス開始を予定しており、同地域に進出を検討しているグローバル企業をサポートします。

Asia Tone の CEO である Charles Lee は、以下のように述べています。「Asia Tone は長年にわたってコロケーションおよびデータセンターサービスを提供することにより、アジア・パシフィック地域で成長する世界のトップ企業のニーズを満たしてきました。Asia Tone の香港、上海、シンガポールにおける各拠点とエクイニクスのグローバルリーチを組み合わせることは、アジアでの事業拡大を検討する多国籍企業の要望にさらに応えるものになるでしょう」

米市場調査会社フロスト&サリバンの最近の調査レポートによると、アジア・パシフィック地域のデータセンター市場は、2010 年で 25 億 5,000 万ドルを上回り、2017 年には 92 億 5,000 万ドルに成長することが見込まれています。世界でもコロケーション市場が急成長している中国は、グローバル展開を図るエクイニクスのお客様からの要望も最も多い市場です。ガートナーによれば、中国のデータセンター市場規模は 2015 年までに世界第 2 位になると予測されています。

Asia Tone は、2011年に約3,000万ドルの売上を計上し、過去3年間で年平均50%超の成長を続けています。評価額は、エクイニクス社の2012年における将来の計画に基づく調整後 EBITDA<sup>※1</sup>の株価評価から算出しています。Asia Tone によるフリーキャッシュフローは2013年にプラスになると期待され、これはエクイニクス全体の方針と一致しています。

※1：Earnings Before Interest, Taxes, Depreciation and Amortization。税引き前利益に支払利息と減価償却費を加算したものの。

本取引では、J.P.モルガンがエクイニクス社の金融アドバイザーを務めています。

当リリース原文：[http://www.equinix.com/en\\_US/company/news-and-events/press-releases/equinix-to-expand-in-asia-pacific-will-acquire-data-centers-from-asia-tone-in-cash-deal/](http://www.equinix.com/en_US/company/news-and-events/press-releases/equinix-to-expand-in-asia-pacific-will-acquire-data-centers-from-asia-tone-in-cash-deal/)

### Equinix について

Equinix は、顧客同士を結びつける活発なエコシステム、幅広いネットワークの選択肢を提供する高性能データセンターのグローバル・プラットフォームを通じて、世界中のパートナーとお客様のビジネスをつないでいます。

Platform Equinix は、700社を超えるネットワーク・サービス・プロバイダーを含む4,000社以上の事業会社、クラウド企業、コンテンツ・プロバイダー、金融機関を接続し、これにより、お客様の重要なデジタル資産を守り、アプリケーションのパフォーマンスを向上し、ビジネスを成長させるお手伝いをしています。

Equinix は、既存の北米、ヨーロッパ、アジア・パシフィックの38戦略拠点での事業展開にとどまらず、今後もお客様の成長を促進すべく、そのプラットフォーム拡大のために継続的な投資を行います。

詳細は <http://www.equinix.co.jp/> をご覧ください。

### 将来の見通しに関する記述について

本ニュース・リリースには、リスクおよび不確実性を伴う将来の見通しに関する記述が含まれております。こうした将来の見通しに関する記述において言及されている予測と実際にもたらされる結果との間には、大幅な相違が生じる場合があります。そのような相違を生じさせる要因としては、IBXセンターの取得、運営および建設上の問題、Equinixのサービスに関する開発、設置、および提供上の問題、既に入収しており、または今後買収する予定の企業との統合に関連して発生する想定外の費用または問題、新たに開設ないし取得したデータセンターにおける顧客からの収益の大幅な欠如、適宜計画される資金調達の未完遂、既存の競合先ないし新規競合先との競争、キャッシュ・フロー余力の十分性あるいは未払負債ないし新規の負債を返済するための資金調達能力、主要顧客とのビジネスにおける損失あるいは減退、Equinix, Inc.が米国証券取引委員会に適宜提出する資料に記載されているその他のリスクが含まれますが、これらに限定されません。詳細については、Equinix, Inc.が米国証券取引委員会に提出した直近の四半期報告書および年次報告書をご参照ください（ご要望に応じ、Equinix, Inc.より入手可能です）。エクイニクスは、このニュース・リリースに含まれる将来の見通しに関する情報を更新するいかなる義務も負いません。

Equinix およびIBX は、Equinix, Inc.の登録商標です。International Business Exchange は、Equinix, Inc.の商標です。

### 本件に関するお問い合わせ先：

エクイニクス・ジャパン株式会社  
マーケティング 武堂貴宏  
TEL: 03-6402-6970（代表）